

## 青果物



### 熊本県 株式会社 イチゴラス

## 『玉名産プレミアムフルーツ「雅乃莓(自社ブランド)」を海外へ』

#### 【主な品目】

イチゴ(淡雪(白)、恋みのり(紅))

#### 【主な輸出先国・地域】

タイ、香港、シンガポール、他3国

#### 【輸出取組の概要】

- ◆ 平成24年度、香港への輸出から取り組み開始。
- ◆ その後は香港(9割)、タイ(1割)へ輸出していたが、香港での価格競争激化。先を見据え、平成30年9月にGFP登録、令和2年度グローバル産地づくり推進事業に採択。現在タイ(3割)、香港(3割)、シンガポール(2割)、へ順調に輸出を継続し、アメリカ、中東圏に向けて輸出を開始している。

#### 【輸出実績】(平成24年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和2年度	1200	2.9	12～5月
令和元年度	1100	2.5	
平成30年度	800	2	

#### 【効果があった取組】

GFPへ登録、輸出診断等。  
グローバル産地づくり推進事業

#### 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 不定期な取引の解消。また、品質やロット数に耐えうる出荷量の確保
- ・ 価格競争激化の回避。
- ・ 新たな輸出先の発掘、確保。

#### 【生じた課題への対応】

- ・ 独自の選果基準を設けると共に産地を分散することにより、ロット数の確保
- ・ リスクヘッジのため輸出先の意図的な分散・変更
- ・ タイ向けJFS規格を取得、他者と差別化され有利な展開(規制をチャンスへ)。

#### 【対応の結果】

- ・ 品質にこだわった自社ブランドの「雅乃莓」が各国で認知され、固定客獲得。また、SNSや口コミで拡散し、さらなる需要増につながっている。
- ・ 価格競争で一歩抜けだし、他者と比較し2倍弱の価格で取引されるまでになった。

#### 【今後の課題・展望】

- ・ 当社自慢の「品質」で勝負可能なアメリカへの輸出拡大
- ・ 輸出国の規制や環境、文化に合わせた商品づくり
- ・ 玉名地域等で新たに輸出の取組開始を志す者への手続き支援や助言の実施。



玉名産プレミアムフルーツ  
「雅乃莓」の輸出用パッケージ



カリフォルニア州での販売  
の様子

【活用した支援・施策】担い手確保・経営強化支援事業、GFP輸出訪問診断、グローバル産地づくり推進事業

【ウェブサイト】 ichigolus.com

【連絡先】 担当者名: 森川竜典、TEL: 0968-51-2125